

☆★少子高齢化が進む中、鹿屋市がより「住みやすいまち」になるための自由意見★☆☆

年 代	自 由 意 見
10 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ● 子供達を連れて遊びに行くところが少ない。 ● 坂が多いので、自転車を使うにも大変。人口が多いから電車を通すことができればもっと良いと思う。 ● 電車を通して欲しい。 ● ヤンキーを居なくさせる。 ● 子供にも高齢者にも関わることだから。 ● バスの本数を増やす。 ● 賃金が安い。 ● 実際にバスを利用する際にバスの便数が増えたらもっと便利なのではないかと思うことがあったから。 ● 直行バスの増便。 ● バスの便数を増やす。 ● 同世代の人間が雇用がないという理由で次々と鹿屋を離れている為、雇用の場の拡大については速やかに取り組んで欲しい。また、同年代の流出として娯楽やアミューズメント施設、商業施設が乏しい為、鹿屋に残る意味がないという意見が多い。速やかに整備に取り組んでほしい。マイカー移動が中心の為、特に国道220号の週末の混雑がひどい バス利用の促進に力を入れて少しでも混雑を解消してほしい。
20 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ● 車の渋滞が起こりやすい道路（札元269交差点など）の整備がされると、より住みやすくなると思います。 ● 家族で楽しめる場所がないので、鹿児島市へ出かけてしまう。 ● 物価高で子供1人産むのも育てるのも大変になってきているので子育てについてもっと充実すれば良いなと思います。 ● 子育てしやすい街になってほしい。 ● 余暇を楽しむための施設や店が少なく、休日は市外へ行くことが多いため、県外の大型企業などの参入を促し、幅広い層が楽しめる娯楽施設を作ってほしい。 ● 新幹線や都会に出るバスが、鹿児島市内に行かないといけないので、不便 遊ぶ場所がない。 ● 現在地域で暮らすに当たって住み良いという点のみでは優れていると思うが良くも悪くもこの点のみ優れている状態のため。 ● 子どもたちが安全に遊べる施設や公園などの整備や、住宅補助など子育て支援が充実すれば良い。 ● 都城市を参考して頂きたい。 ● 高速バス等の増便。 ● 鹿児島県内で子ども医療費助成制度の見直し（窓口で支払わなくて済むようにしてほしい）、0～2歳までの保育料の無償化。 ● 鹿屋市内でも、地域によってお店の数が異なり、市街地から外れると店の数が少なくなり買い物が不便。

年 代	自 由 意 見
20 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ● 吾平、細山田とかに、スーパーや薬局があれば便利になる。 ● バスの本数を増やしてほしい。 ● 鹿屋市のみで生活する分には問題ないが、市外に出たり薩摩半島からの行き来を考えると電車が通っておらず、バスの便も多いわけではない為、自家用車がないと不便を感じる。 ● 田舎にももう少しバスを走らせたらいと思う。 ● 障害者福祉の充実が、新たな雇用につながると思うから。また、子育て支援によって将来の人口増加につながると思うから。また、せいかつの利便性の確保によって、孤立した高齢者でも移動が楽になると思うから。 ● 休日に楽しめる場所がない。子どもが遊べる場所が少ない。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ● 不妊治療などの補助をもっと充実させてほしい。 ● 何もないから皆、外へ遊びに出たりするし、若い人が就職しても遊べない。もっと都会に合わせて学校行事等も取り組んだりして内容を変えていき、外から市内へ人を呼べるような学校を作るべき。 ● 専門学校や大学に進学するには、市外に出るしかない。都会で過ごしていて鹿屋に帰ってこようと思っても、車の免許がなければ、運転できなければ暮らせない。バスの路線が欲しい。 ● 道路が割れていたりミラーが見えにくかったり標識が消えているところがあると不安なため、駐車場に屋根があると良い。 ● 夏等、子供を外で遊ばせるのが難しかった。 ● 公園で高齢者がゲートボールの後タバコを吸っていたため、子供と帰ったことがある。 ● 小児科、耳鼻科が少なすぎる。 ● 働きたいけど、希望する職種があまりない。子供医療費の無償化（前払いなし）。 ● 中心街から離れるほど、公共交通機関が不便。子どもや高齢者が余暇を楽しむ機会が少ない。映画を数多く楽しめる場所があると嬉しい。 ● 住みやすい街ではあると思いますが、子供が安心して楽しめる場所が少ないように思います。高齢者の方と共に楽しめる、スーパー銭湯のような場所や体力向上施設が増えて欲しいです。 ● 子育て世代の支援を充実すれば住みやすい街に近づくとと思います。買い物は鹿児島市や都城市に行かないといけないことが多いので日常生活の利便性が向上すると良いです。雇用の場も少ないので、中々住み続けるのは大変だと思います ● 産婦人科（体外受精）が出来るところが無い。学校も保育園も休みが多い（帰る時間も早い）。仕事の終わりが17～18時の時は慌てて迎えに行く。

年 代	自 由 意 見
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ● 経営が成り立たないのは承知ですが、線路を廃線にしたのは失策だったと思います。それこそ、10年後、20年後の未来を考えていなかったのだと思わざるえない。 ● 旧だいわ周辺の渋滞（10分程度かかることも）。 ● 病院の閉院をよく見かける。将来的にかかりつけの町医者がなくなる、もしくは待ち時間が長くなり、診療科によっては医療センターなどの大病院一択になるのではないかと不安。商業施設の閉店も多い。車がなければ生活できない環境だが、さらに数が減れば家からの距離が遠のき、外出が億劫になる。客も一極集中して、今後高齢になり足腰が悪くなったら引きこもるしかないと思う。娯楽施設が本当でない。川や海など自然は多いが、子どもはそればかりでは満足しないので、鹿児島市内まで出かけることもままあるが、交通費がかさむ。鹿屋市ないで娯楽施設がもっとあればと思うことは多く、将来転出まで考える。 ● 大学が少ない。若い人は就職や進学で県外へ出る為高齢者が多い。買い物は車がないと不便。 ● 少子高齢化が進み生産年齢人口が減少する中、生産量や就業人口を維持していくためには、ダブルワークしやすい地域環境や所得が高く働きやすい雇用環境が必要と考えるため。 ● 子供が一人で行ける距離に学習塾や習い事がない。バスが少ない。低所得者向けの住宅（戸建）を安く買えるか借りられるようにして欲しい。車がないと買い物や病院や仕事に行けない。 ● 土日に遊ぶ場所がない。雨が降ったら尚更無い。お金をかけてもいいから、大規模な遊び場がほしい。他県、他市を見習って欲しい。子どもが少ない街でもないのに非常に残念。 ● 子育て支援の充実や子育ての場、遊び場所などの充実が必要。 ● 雨天時に子どもが遊べる施設。高速道路だけでなく高規格道路の延伸拡張。公共交通機関の車両の合理化を含めた路線の充実と運用時間の延長。 ● 10数年経過して鹿屋に帰ってきたけど更に遊ぶ場所無くなってる。鹿屋にもROUND1とか勧誘して作ってあげたら娯楽施設が増えて少しは市内を出て行く人、帰って来る人に変化はあると思う。浜田海水浴場の松の木やらにブランコ付けてドライブがてら寄れるようなところも作ったら良い。福岡県糸島市にあるようなブランコ。 ● 空き家がかなり多いにもかかわらず建売や注文住宅が増えている。家を公共物に近づけていかないと街全体として荒れてくると思う。 ● 進学で市外に出ても、鹿屋に仕事の選択肢が増えると戻ってきたいと思う ● 最近大きな地震もあり、避難所の設備等有事の際にきちんと機能するのか不安がある。 ● 0歳からの保育料無償化、病院窓口負担0(子ども) 鉄道の再導入。 ● 医療機関も病院数が診療したい科によっては足りておらず待ち時間が長すぎるが多い。

年 代	自 由 意 見
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ● 休日に子供連れで遊べる屋内施設が少なく、洋服や雑貨などの買い物もできるショッピングモールのような場所があるとよい。そういったアミューズメント施設が鹿児島市のほうに集中してあるが、そこに行くための公共交通機関もバスしかないので子供を連れていくと大変に感じる。 ● 雇用に関しては、需要がある介護や医療分野は求人が多いように感じるが、一般事務や資格を必要としない求人については数に限りがあり、雇用時間や賃金など雇用条件を考えるとさらに限られてしまう。 ● 少子高齢化、長寿非常に良いことだとは思いますが、実際 10 年後を見るのなら、少子が加速するのは未来につながらないのかなとそのためには子供を安全に育てられ、親になろうと思う人を増やす対策をとらなければならないと思います。 ● 若い世代も増えるためには、雇用と余暇のバランスが必要だと思うから ● 産院が近くに複数あり、保育園も雇用先も多く 子供を育てるのに良い環境だなと思ひ 引越してきたので、子供が増えると町も活気付くと思います。 ● 子連れで行ける施設が少ないためあると良いと思う。雇用が賃金が安く、福利厚生があまり整ってない会社が多い。若者向けもだし全体的な雇用改善を求める。 ● 産婦人科が少ないことへの対応。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共交通機関が発達していないことで、自家用車なしでの移動は難しい。雇用条件は移動の確保まで必須になるので、県外からの移住者にとってもスムーズに進まないのではと思う。子供から高齢者の方まで余暇を楽しむ施設がないので、留まる若い人たちがいるのかと思う。 ● 車がないと生きていけない。将来は一人なので、交通機関の整ったところに転居せざるを得ないと考えています。図書館が狭い。学習室も少ない。都城の図書館のように充実した図書館を作ってほしい。 ● 子供連れで行きやすい飲食店や、大型ショッピングモール等がもっと多くできればいいなと日々思っています。休日に子供が遊べる施設が少ない。 ● 医療の窓口負担をどうかしてください。乗合タクシーやバスの充実も考えて欲しい。 ● 1 人親にもう少し寄り添ってほしい。 ● 地元で育った子供が地元で生活したい、就職したいと思える魅力のある雇用の場の確保や、総合的に住みやすい街づくりの市の努力が住民に見えるの良いのではないか。 ● 鹿屋に鉄道の駅を再開発。鹿児島市内までの橋の建設（鉄道と同時）。 ● 買い物するところや病院などが中心街に偏っているため、どうしても車が必要となる。 ● 給食費予防接種無償化。親が使うのではなく直接子供が恩恵を受けれるように。 ● 良い整形外科、耳鼻科がないのが難点である。鹿児島市のように障害者手当があるととても良い。老後は鹿児島市への移住を考えている。子供を持つ世帯だけでなく障害のある人のことももっと考えてほしい。

年 代	自 由 意 見
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ● 閉院していく病院が多い。眼科や耳鼻咽喉科など診療科によって受診しにくくなってく心配がある。 ● 車がなければ日常生活が不便だから。 ● 町中に公園があると良い。 ● 将来車に乗れなくなった時に、移動する手段がない。 ● 高齢者が多い地域は買い物をする場所もなく移動手段も少ない。停電も頻繁にあるし自分が高齢になった時、それ以外の土地で暮らしていたとしても安心して生活できるのか不安を感じている。 ● 病児保育受け入れ数の増加。小・中学までは通学に不便はないが、自転車通学するには距離的に高校が遠すぎる（バイク通学は無理です）。塾に行くのにもバスが運行していなかったり本数が少なかったりと不便です。共働き世帯が増えているのに、子育ての環境がいまいちだと思う。 ● 良い政治家を選ぶこと（市長、市議等）。 ● 耳鼻科は当日診察してくれるところが1件しかない。子供が急に耳が痛くなったのでその1件に連絡したところ、痛がっているのに「何でもない」と言われた。 ● 商業施設や休みに立ち寄れる施設が整うとよいと思います。都城のような過ごしやすい機能的な図書館があるといいなと思います。 ● 自家用車が多くなっている中、バスなどなくなるか心配。交通機関サービスを考えて欲しい。 ● 日用品を購入できる店舗はあるが、10代や20代の若者が遊べる場所や若者向けの衣類等の店舗がかなり少ない。また働く場所が少なく感じる上に時給が安い。 ● クリニックや医院など地域に根ざした病院が無くなっていつている。今後は大きな病院だけになりそう。高齢になり車の返却を求められても、公共の乗物が少ない中、買い物や病院などある為気軽に返納できない。 ● 県外出身者ですが、移動が大変すぎる。空港にも遠い、新幹線にも遠い。かつ、車じゃないと動けない。なのに公共交通機関は乏しい。人口や生産性を考えるとこれ以上は手の施しようがないのは分かるので、人を増やすのではなく維持するために何をすべきかに転換すべきかもしれません。それでも、人を増やしたいのなら自衛隊基地がある間に、全国規模の工場や企業を誘致すべき。そのためには脆弱な交通網の改善が必要だと思います。 ● 働く場所が多くなると、雇用バランスから賃金が上がります。結局、若者に結婚、子育てするお金がないだけです。高度成長期に人口が増えたのはなぜでしょう。あの時代には働きやすさや、好条件の公共サービスなどなかったはずです。今の熊本県を見ればそれが答えです。 ● 医療ケア児の対応していただける、施設が充実していただきたい。 ● 服や遊べる所が市内や県外に行かないとない。1人世帯の負担が多い（税金など）。助成金など1人世帯に無いため不公平だと思う。

年 代	自 由 意 見
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ● 遊ぶところがない。雇用がない。楽しくない。 ● 高齢者が自動車運転しなくてもいいように、高齢者免許返納したら公共の交通機関サービスなど、考えて欲しい。 ● 雇用場所がないと労働者が減り高齢者の一途を辿る事となるため家族でも余暇を楽しむ場所も充実してもらいたい。例えばパブリックビューイングが毎週見に行ける所とか。高齢者は増加します。高齢者ドライバーの事故がなくなるようにさらなるくるりんバスの充実。 ● 公共機関がなさすぎる。 ● 最近、若い人達の自殺が増えているので、それを阻止出来るような教育環境を作って欲しいです。 ● ショッピングモール等があれば便利だと思う。 ● 僻地医療であり、閉鎖する病院も多く、高齢者や小児、妊婦などの、夜間、休日の医療や高度な医療の提供の場が不十分だと思う。 ● 現在住んでいる場所スーパーが一つもない コンビニはあるが毎日は経済的に通えない。 ● 家族で楽しめる施設があったらよい。 ● 給料が鹿屋は安い。 ● バスなどの公共交通機関が少ないので、車を手放すと生活の不便が増す方が多いと思う。 ● バス停が家の近くにない様なので、1人で鹿児島市内 にバスで行きたい時に不便。病院は、コロナになった時に、転勤してきたばかりでかかりつけ病院もなく、初診だとなかなか受け入れてもらえず、いくつも病院に電話する事になって大変だったから。 ● 母子家庭になりいざ家を借りないといけない状況になっても予算もなく借りれたとしても悪徳な不動産しか選べない。親の私自身が癌で治療するにも高額なお金が必要で市役所に助けを求めても解決につながらなかった。お金を貸してもらえぬ制度があれば凄く助かるとずっと思っています。 ● 雇用の場と、店が増えないと人は集まらないから。 ● 子供と余暇を楽しむ場所が少ない。 ● 長年勤めても、有資格による就職でも 賃金が低いので改善してほしい。 ● 小児科の先生方の高齢化が進んでいることも気になります。子どもを産んで育てるにあたって、医療、保育、教育、買い物等の利便性など、総合的な充実が求められると思います。あと、鹿屋で育った若者が、他所に出て行かず地元で就職したいと思えるような、他所の若者が鹿屋で働きたいと思えるような魅力のある雇用の場が必要だと思います。 ● 畜産とバラ以外にも楽しむことができる施設があった方がよいと思うから。 ● 鹿屋市は子育て世帯、高齢者にとっての政策が他の市や県に対してひくすぎる。子育て世帯が鹿屋に住んで良かったと思えるような政策を願う。

年 代	自 由 意 見
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ● 子育て支援を充実させてほしい 補助や無償など。 ● 雇用が充実し若者が地元で就職出来るとよい。 ● 高齢者はそれなりに住みやすい街だと思う 若者が住みたいと思う街づくりをしてほしい。 ● 家で困っている高齢者のために空き家バンクなどとは違って、ネットで検索しなくても、市役所が地元の不動産会社などと協力しながら鹿屋の数ある物件の中から一人一人に合う物件を紹介できる体制を整えるべき。 ● 教育水準をあげて、鹿屋市の職種を増やす。財政難だと思いますが、鹿屋市独自の子育て世帯(～22 歳)に所得制限なしの助成。 ● お出かけスポットの充実。 ● 子ども達が遊べる場(公園)が吾平町には無い。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ● 図書館を充実してほしい。他の市町村の図書館と比べてしまう。もう少しお金かけてほしい。生活関連道路等の維持補修をもっとしてもらいたい。 ● バリアフリーの充実。 ● 鹿屋市内で働いている人々を大切にしてほしい。移住者も歓迎だが、昔からの住民に何らかしてほしい。自衛隊があるのに税金が高い。 ● 過疎化しつつあるのに、当てはまる項目に該当していない気がします。また、項目に対して、している・していないと偏る政策があると思います。 ● たまに、事件などあるので、安全は充実してほしい。病院はあまり選べない。お店や飲食店がよく短期で辞めてしまう。続いてほしい。 ● 自家用車のいない交通整備。 ● 物価が安く、自然豊か(海、山、温泉)で良い街です。農業の生産率も高く、海の恵みも豊かです。でも、人口は減少している。空港や鹿児島市、都城市へのアクセスが悪く、買い物、病院、旅行等において不便です。自動車道が整備され昔に比べ便利になりましたが、高齢になって車の運転ができなくなるとどうなるのかなと考えることも多いです。 ● 防災に対する対策、対応が見えづらい。雇用もそうであるが、納税者に対する優遇性が感じられない。もう少し図書館など、利用者が利用しやすいものに改めてもらいたい。 ● 総合病院等、専門の診療・治療を受けられる病院が少ない。買い物等、どこへ行くのにも車が無いと不便である。 ● 高齢者が済みやすい街は自分の未来、子供たちの未来も安心だと思える。特に車が無くても生活しやすいこと、買い物・病院にいるでも気軽に出かけられることは重要。くるりんバスの限定されたルートや時間ではそれは難しい。利益は少ないと思うが、必要なことに税金を使い、雇用も増やしていけば住みやすい街になると思う。

年 代	自 由 意 見
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ● 資源ごみや粗大ごみの回収方法を改善する。 ● 青少年、小中学生が遊ぶ、集う場所がとにかく無い。バラ園隣接の公園はあるが、駐車場からとにかく遠く、荷物が多くベビーカーを押すママには辛い。各種目の大きな大会が開催できるフィールドがない(面数が少な過ぎ)。 ● 自家用車が無くても、免許返納しても、障がい者や高齢者が楽しい時間を過ごせる場所へ自由に往き来できるようになってほしい。 ● 重度障害など持っていると、施設が少ないため暮らせない。バスも本数が少ないため、仕事ができない。 ● 地域を大切にしている行事が無くなってきている気がする。このまま高齢化がすすむのはわかっている事だから、高齢者のすみやすい地域が望ましい。 ● 雇用の拡充。 ● 最低賃金の賃上げ。雇用の場も年齢でかなり限られ、賃金も低すぎる。値上げは全国的だが、最低賃金のほぼ最下位の鹿児島、さらにそれよりも低い鹿屋市、家系は苦しくなるばかり。 ● 産院が少ない。 ● 教育予算の大幅な増額と内容の見直し。支援員の賃金増額と増員等、現場が必要としている予算を増額し、フッ化物洗口、共通テスト等、現場が必要としていない予算を削除することが必要である。施設設備の改修等、急を要するものが多数ある。 ● 安心安全が住みやすい町には、最大条件。若者の定住するには、雇用があり生活ができる環境が必要。高齢化社会には、医療機関の充実が必要。 ● 子育て中が一番金銭的に大変だったので、娘が結婚しましたが3人の孫を私達が支援しないと大変そうです。親子で休みに行く遊びが少ないと思います。息子は、県外に就職しましたが鹿屋市近郊では、将来気軽に戻ってこいとはいえない。 ● 衣料品を買えるお店が限られている。バスの本数が少ない。 ● 産婦人科や眼科、皮膚科など専門医院が減少している。高校の選択肢が少ない。 ● 実家がある福岡と比べてしまいます。安定した収入があり生活必需品が手に入りやすいと住みやすいんじゃないでしょうか。 ● 移住組だが、この先鹿屋市にずっと住み続けるには医療機関の少なさ等、不安がある。 ● 高齢になると自家用車を手放した時に交通の不便がでてきそう。 ● 高齢者でも元気とやる気があれば働きたい ● 学生の交通手段が少ない。 ● 警察官の訪問（防犯）、安全な一人暮らしができる体制、高齢になっても楽しめる余暇を過ごせる企画。 ● マイカー無しでは生活しづらいので 今後の不安。

年 代	自 由 意 見
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ● 道が狭い。夜の街灯が暗い。 ● 保育施設の充実、個人の収入の増収、安定、労働人口を増やす取り組みが必要だと思います。 ● 雇用の増大で鹿屋から流出する若い世代が鹿屋に留まるよう促し、休日は近場で過ごす楽しみがあり、移動手段が車以外の公共交通機関なら衣服などの購買に繋がるので、色々な分野で消費が進むから。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ● ゆっくりと買い物ができる場所が欲しい。 ● 映画館、ショッピングモールが欲しい。 ● 日常生活における利便性の向上が雇用の場の増大につながる。 ● 10 年後を考えた時、病院、買い物が不自由になるのではと思います。その先はもっとだと思う。 ● 市議、市正職員の減給。定員減。破綻前に常識と思う。 ● 自然を生かした街づくり。若者が活躍できるよう支援してほしい。若者の力を有効にしてほしい。 ● もっと企業など働く場所が多いと若い人が集うと思う。 ● 家族で楽しめる場所が少ない。 ● どこに行くにも遠い。ショッピングセンターなどが無い。交通機関が見えにくい。 ● 北田、本町、大手町、打馬から市役所、イオンへの歩道と車道の整備をして欲しい。安心して歩けない。 ● 道の駅等の施設建設を行なっていただきたい（市内外から集客できる充実した施設）。 ● 日常の買い物（食料品、日用品）は、自家用車利用が必要であり徒歩圏内のスーパーがあること。あるいは、巡回バスの充実などをお願いしたいです。 ● 人口減少の中、空き家がより増えていくと想定されるため、町の安全性、住宅政策が大事になってくると思う。 ● 鹿屋にはレジャー施設がない。鹿児島市に移動の際の交通の便の悪さ。 ● 税が高い。 ● 食料品以外の買い物は市外に行きます。鹿屋は品揃えが少ない。病院もどんどん無くなっていくので、市外に行く時もある。 ● 現在は車で買い物をしているが、数年後はどうなるかと不安。 ● 子供たちが大学を出ても働くところがなく、県外に出てしまう。そうして残された老夫婦が多い。夫婦のどちらかがなくなると独居老人になる。これからの子育てや高齢化問題の解決策として、子育て支援の前に若者の雇用問題が先だと考える。 ● 将来、車の免許を返納した後の買い物や通院が心配です。子供たちもそれぞれの生活があるから頼めない。病院受診をしたくても紹介状が無いので行きたくても行けない。

年 代	自 由 意 見
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ● 3つだけ選択だったので迷いました。高齢に差し掛かっている年齢なので、福祉も気になります。若い人が地元に残れるような就職先が無いです。そのせいでどうしても県外に行ってしまいます。 ● 病院の後継者不足をよく耳にします。 ● 公園などに親子で楽しめる運動器具や道具がもう少し増えると、一緒に体づくりが出来たり若い人から高齢者まで集まる場所となり楽しいと思う（今後人が集まり交流できる場所としての役割）。みんな家の中にいて外に出ようとしないので、近所にどんな人が住んでいるのか全く分からない（町内会にも入らない人が多い）。 ● 家族のいる人といない人では、病気になったりした時がとても不安だと思います。いない人の場合、困ったときは助けてくれる窓口があったらいいなと思います。 ● 子育て世代の不便。休日（雨天時など）に安心して子どもを遊ばせる施設がふえるといいかと思う。 ● 産婦人科の病院が少ない。若い人が働ける雇用の場が増えて欲しい。 ● 魅力的な仕事のない所に人は定住出来ない。 ● 余暇が楽しめる街。 ● 市街地以外の公共的な移動サービス。 ● 高齢者増加に踏まえ医療体制の充実が求められる。 ● 高齢者が買い物や病院受診に行きやすい環境整備。在宅医療の充実。走るお店の増加。 ● 市内循環バスの便を増やして欲しい。中心部へのアクセスを改善して欲しい。 ● 働ける場があり賃金が高いと若者も増え町が潤うと思う。 ● 公共交通機関が不便だから車がないと生活しづらい。 ● 近い将来、免許を返納したあとの足が心配です。 ● まちの安全性の向上に期待する。 ● 私の 10 年後は介護が必要になるので施設や病院等をもっと充実して欲しいです。年金が少なくても若い時に働いて税金を納めた実績等も考慮して欲しいです。 ● 買い物難民が出ない街づくりは必須。中心市街地に周辺住民の為の日配品が買える店の誘致は絶対。 ● 若者層の呼び戻し雇用拡大など 企業の誘致等。 ● 高齢化の進む現在、単純に人が動く活性化が大切だと思います。健康でいる。活性化、少しでもお金も動く。子どもも歩ける。 ● 徒歩圏内に生活する上で必要な物が揃ってるので安心できる。 ● 高齢者宅を見守る、地域の見守り活動などの充実を望みます。高齢者が元気で充実した生活ができるためには、公共交通機関の充実も望みます。

年 代	自 由 意 見
70 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ● マリンフェスタもありますが、住民には何の関係もありません。コロナ以降あれだけあった行事もなくなり、一部の役員だけで動いてる状態に変わりました。 ● 道路が狭く、交通事故が心配。狭い道路が多すぎる。地域づくりも一部の人たちだけで組織し進められている。参加できる隙間がない。 ● 地震、台風の対策を考えてほしい。 ● 手話通訳設置事業は有資格者を採用し、事業の充実を希望します。 ● 現状は赤字だとは思いますが、高齢者が気軽に外出できて、出費（バス代など）を抑えられる様、なんとか協力し合えて生活できる方法を探してください。 ● 40年居住していますが、道路の舗装、下水道不備が気になる。 ● 眼科が少ない。都城にいく人が多い。 ● 余計な人件費を市役所内で使わず、その分でバス路線の充実のために使ってほしい。 ● 空き家住宅の活用と、古い家（壊れた家）の解体処分をする。 ● 大きな企業が無く子供たちはみな県外へ行っている。脳神経外科等、高度な医療が出来ない。子供・孫が帰省しても楽しめる場所が無い。 ● 鹿屋から鹿児島空港や鹿児島中央駅に行く時の交通の便が不便すぎる。特にバスの連携が悪い。車の免許を返納してしまったら、バスの便が少なすぎるので通院も買い物も行けなくなる。 ● 後期高齢者が多くなることが間違いないと分かっている今日、隣近所で声掛け運動をしたら皆安心して日々が過ごせるような気がします。 ● 若い人が適切な賃金をもらえる企業の誘致（現在は安いと思う）。上下水道代が高い。家にいる高齢者は使用回数を考えなければならない（控える）。人口の割には病院が少ないので、通いたいと思える病院が少ない。 ● 総合病院の充実とそのアクセスの整備。 ● 私が住んでいる地域は住宅建設が認められない地域です。新築の家を建設したい場合は他の地区に移住しなければなりません。そのため子育て世帯が転出してしまい、小学生が1人もいない地域になってしまいました。子供の声、顔を見ることが出来ません。住宅の建て替えを認めて欲しいです。このままでは私が住んでいる地域は消滅します。 ● バスセンターを中心として（ハブ化）、公共バス等の乗り換えを円滑にして欲しい。現況では利用不可能です。条件なしでの保育園入園を可能にして欲しい。子育てに疲れているママの助けになって欲しい。高齢者の憩いの場をアピールして欲しい。 ● 今は車があるので良いが、ない場合は買物その他困る。 ● 交流センターにエアコンを設置してほしい。ニュースポーツ、麻雀、囲碁、将棋など楽しめる場所がほしい。 ● 高度研究施設、つまり大学の誘致を積極的図ることが最初の一步です。 ● 防犯、防災の更なる充実化。

年 代	自 由 意 見
80 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ● 市内の耳鼻科医は、高齢者の手術はできないのか。皆、都城の耳鼻科にまわされていくので大変である。 ● 高齢になって免許を返納した時は通院と買い物が不便になる。 ● 若者が楽しめる場所を充実させてほしい。空き店舗が多すぎる。 ● 1. 市営住宅は子育てがすんだら出て行ってほしい。2. 子どものいる人が住宅に入れないので若い人が増えない。 ● なんとなくお子さんの環境を考えて選びました。 ● 近場に商店が欲しい